

児童虐待防止につながる子育て支援

「地域子育て支援拠点運営マニュアル」ワーキングチームメンバー

田原本町健康福祉課子育て支援係

係長 工藤 華代

田原本町では、地域子育て支援拠点事業について、従来からのセンター型に加え、平成22年度からひろば型を開設し、多くの方にご利用していただいております。

ひろば型は、保健センターと同じ建物内で開設しているため、母子健康手帳交付時から、育児に関する情報の接する機会ともなっています。

出産後数か月は、赤ちゃん連れで外出できるところがまだまだ限られており、お母さん同士が知り合える所がそれ程多くないのが現状です。

そのような中、赤ちゃんの健診や予防接種で利用している、なじみのある施設内で、安心して遊ばせることができ、育児の情報も専門職や、お母さん同士からいろいろ教えてもらえる所は、貴重な場所となっているようです。

地域のあちらこちらに、このような場があり、いつでも気軽に利用できれば、育児の悩みも軽減されることと思います。

子育てに正解は無いからこそ、悩みが深まることもあるでしょうが、様々な要因が重なると虐待につながるおそれもあります。

多くの方は、虐待の悲惨な現状が報道されても、まさか身近に同じようなことが起こるとは想像しにくいかも知れません。

しかし、現実にはその、「まさか」が起きているのです。

様々な要因のひとつずつのリスクを軽減することで、虐待に至らないようにするために、子育て支援の現場は、サービスの充実を図るよう、最大限の努力をすべきでしょう。

